

令和5年第2回定例会

6月9日～6月30日

	審議 件数	可決・採 択	否決・不採 択	継 続
市長 提出議案	35	35	0	0
議員 提出議案	8	3	5	0
請 願	1	1	0	0

みたか議会だより

第332号

令和5年(2023年)7月30日

発行・三鷹市議会 ☎0422(44)0249 〒181-8555 三鷹市野崎一丁目1番1号
三鷹市議会ホームページ <https://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp/>



新たに副市長を選任して推進する三鷹駅南口中央通り東地区再開発の予定地

三鷹市副市長の定数の特例に関する条例など 市長提出35件・議員提出3件の議案を可決

三鷹市議会は、令和5年第2回定例会を6月9日から6月30日までの22日間の会期で開催しました。

定例会初日、2日目の3日目の本会議(6月9日、12日、13日)では、23人の議員が市政に関する一般質問を行いました(4～7面に一般質問の要旨)。そして、本会議3日目の一般質問終了後、市長から、「三鷹市吉村昭書斎条例」など11件の議案の提案理由について説明が行われました。その後、議員提出の「議案第37号 三鷹市副市長の定数の特例に関する条例の撤回を要望する動議」について採決を行い、否決しました。

4日目の本会議(6月16日)では、市長提出議案3件を可決、8件の議案及び1件の請願を所管の委員会に付託しました。

5日目の本会議(6月30日)では、委員会の審査報告の後、「令和5年度三鷹市一般会計補正予算(第4号)」などの市長提出議案8件を可決、請願1件を採択しました。その後、市長提出の追加議案24件に同意するとともに、議員提出議案(意見書)について採決を行い3件を可決、5件を否決して、第2回定例会を閉会しました。

政務活動費の公開

政務活動費は、地方自治法の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、議会における会派(所属議員が1人の場合を含む)に対して交付されます。本市議会では、会派の所属議員数に月額2万7千円をかけた金額を交付しています(3面参照)。

政務活動費の情報(5年分)については、情報公開総合窓口(市役所2階)で閲覧できるほか、市議会ホームページの「議員報酬・議長交際費・政務活動費」

のページに実績報告書や領収書等を掲載しています。

人事

公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団評議員
石井れいこ 池田 有也

表彰

6月14日、全国市議会議長会から次の議員が表彰されました。

- 【議員在職30年以上】
吉野 和之 前議員
- 【議員在職20年以上】
谷口 敏也 議員
半田 伸明 議員
伊藤 俊明 議員
後藤 貴光 前議員

本号の主な内容

- 2面 ◇可決した議案
- 3面 ◇委員会の活動
◇令和4年度政務活動費収支実績
◇本会議及び予算・決算審査特別委員会インターネット配信
- 4～7面 ◇一般質問
- 8面 ◇第2回定例会審議結果

議 会 日 誌 令和5年4月～6月

議 会 日	議 事 内 容
4月 23日	三鷹市議会議員、三鷹市長選挙
5月 11日	議員懇談会、各派協議会
16日	市政等に関する説明会(初当選議員等対象)
17日	市政等に関する説明会(初当選議員等対象)
19日	各派代表者会議
23日	本会議、各派代表者会議
24日	本会議、総務委員会、文教委員会、厚生委員会、まちづくり環境委員会、東京外郭環状道路調査対策特別委員会、調布飛行場安全利用及び国立天文台周辺地域まちづくり特別委員会、三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会、議会運営委員会、各派代表者会議
6月 6日	議会運営委員会、各派代表者会議
9日	本会議
12日	本会議
13日	本会議、議会運営委員会
15日	議会運営委員会、各派代表者会議
16日	本会議
19日	総務委員会
20日	総務委員会、文教委員会
21日	厚生委員会
22日	まちづくり環境委員会
23日	東京外郭環状道路調査対策特別委員会、調布飛行場安全利用及び国立天文台周辺地域まちづくり特別委員会
26日	三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会
27日	議会運営委員会、各派代表者会議
30日	本会議、総務委員会、文教委員会、厚生委員会、まちづくり環境委員会、議会運営委員会

第2回定例会 可決した議案

市長提出議案

条例

◆三鷹市吉村昭書斎条例
吉村昭の業績を顕彰し、広く市民の教養と文化の向上に寄与するとともに、文学を通して三鷹の魅力を発信し、地域に根差した事業を推進することを目的として、三鷹市吉村昭書斎を設置するものです。



移築前の吉村昭書斎

◆三鷹市職員特殊勤務手当支給条例の一部を改正する条例
新型コロナウイルス感染症により生じた事態に対処するための防疫等作業手当を廃止するものです。

◆三鷹市市税条例の一部を改正する条例
地方税法等の一部改正に伴い、個人市民税関係について優良住宅地造成等のために土地等を譲渡した場合

の長期譲渡所得に係る課税特例の適用期限の延長等を行うとともに、軽自動車税関係について燃費・排ガス不正行為への対応を強化し、納付不足額を徴収する際に加算する割合の引き上げ等を行うほか、規定を整備するものです。

◆三鷹市手数料条例の一部を改正する条例
建築基準法の一部改正に伴い、新たに建築物の容積率の特例認定申請手数料、建築物の高さの特例許可申請手数料及び高度地区における建築物の高さの特例許可申請手数料を定めること

◆三鷹市市野ハピネスセンター条例の一部を改正する条例
入浴介助における家族等の負担軽減を図ることを目的とし、入浴サービス事業を実施するものです。

◆三鷹市国民健康保険条例の一部を改正する条例
申告書を提出する際の確認書類として、雇用保険受給資格者証の他に雇用保険受給資格通知を提示できることとするほか、規定を整備するものです。

◆三鷹市副市長の定数の特例に関する条例
三鷹市副市長定数条例の規定にかかわらず、令和5年4月30日現在市長の職にある者の在任期間に限り、地方自治法第81条第2項の規定に基づき、副市長の定数を3人とするものです。

補正予算

◆令和5年度三鷹市一般会計補正予算(第3号)
歳入歳出予算の総額に、それぞれ6億1千93万2千円を追加し、総額を7億7千106万9千円とするものです。補正予算の内容は、歳出予算では、民生費で、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業費の計上を行うものです。歳入予算では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の計上を行うものです。

◆令和5年度三鷹市一般会計補正予算(第4号)
歳入歳出予算の総額に、それぞれ1億8千95万9千円を追加し、総額を7億6千58万8千円とするものと、債務負担行為の補正を行うものです。補正予算の内容は、歳出予算では、総務費で、社会保障・税番号制度推進関係費の増額、民生費で、認可外保育施設利用助成事業費の増額、保育所等利用多子世帯負担軽減事業費の増額、保育施設等安全対策事業費の増額、子ども・子育て基金積立金の増額、土木費で、自転車安全利用推進事業費の増額、全利用推進事業費の増額、教育費で、幼稚園安全対策事業費の増額を行うものです。歳入予算では、保育所保育料負担金の減額、社会保障・税番号制度事務費補助金の増額、保育対策総合支援事業費補助金の増額、保育所等利用多子世帯負担軽減事業費補助金の増額、認可外保育施設利用支援事業補助金の増額、送迎バス等安全対策支援事業補助金の増額、自転車安全利用促進事業補助金の増額、財政調整基金とくりくずし収入の増額を行うものです。

◆三鷹産業プラザ第1期棟の買入れについて
三鷹産業プラザを産業振興の中核施設として維持・強化することを目的とし、第1期棟の買入れを行うもので、買入れ価格は1億9千380万円です。

◆指定管理者の指定
三鷹市吉村昭書斎の指定

財産の取得

◆人事
三鷹市吉村昭書斎の指定管理者に、これまでに市の芸術文化施設の運営実績を有していること、また、今後の事業実施計画や収支計画の内容が適正であること等の理由により、令和5年9月1日から令和8年3月31日までの2年7か月間を指定期間として、公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団を指定するものです。

意見書

◆給特法の見直し及び教員の働き方改革の促進を求め
文部科学省が2023年4月に公表した教員勤務実態調査によると、国が定めた上限を超える残業をしてきた教員の割合が小学校で64.5%、中学校で77.1%となり、中学校教諭の36.6%が過労死ラインを超えて働いているなど、依然として苛酷な労働環境に置かれている教員の割合が高いことがわかった。また、休職者の増加や教職希望者の減少などにより、深刻な教員不足に陥っている。1971年に制定された給特法(公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法)では、教員の職務と勤務態様に特殊性があるとして、一律に給与月額の高額を「教職調整額」として支給し、時間外勤務手当を支給しないことが定められている。実質的には調整額相当を超える以上の残業をしているにもかかわらず、時間外勤務手当が支給されていないことから、「定額働かせ放題」とも言われている実態がある。永岡桂子文部科学大臣は2023年5月、中央教育審議会に、教員の処遇改善や働き方改革、学校の体制充実について諮問したが、教職調整額の増額だけの対応にとどまることなく、教員が一人一人の子どもにゆとり向き合うために、給特法の見直し、適正な時間外勤務手当の支給、教職員の業務削減、



三鷹産業プラザ

議員提出議案

◆消費税込インボイス制度の2023年10月からの実施について再考を求める意見書
ウクライナ情勢や深刻な物価高騰により、依然として

議員提出議案

◆消費税込インボイス制度の2023年10月からの実施について再考を求める意見書
ウクライナ情勢や深刻な物価高騰により、依然として

意見書

◆消費税込インボイス制度の2023年10月からの実施について再考を求める意見書
ウクライナ情勢や深刻な物価高騰により、依然として

◆消費税込インボイス制度の2023年10月からの実施について再考を求める意見書
ウクライナ情勢や深刻な物価高騰により、依然として

◆消費税込インボイス制度の2023年10月からの実施について再考を求める意見書
ウクライナ情勢や深刻な物価高騰により、依然として

◆消費税込インボイス制度の2023年10月からの実施について再考を求める意見書
ウクライナ情勢や深刻な物価高騰により、依然として

◆消費税込インボイス制度の2023年10月からの実施について再考を求める意見書
ウクライナ情勢や深刻な物価高騰により、依然として

◆消費税込インボイス制度の2023年10月からの実施について再考を求める意見書
ウクライナ情勢や深刻な物価高騰により、依然として

◆消費税込インボイス制度の2023年10月からの実施について再考を求める意見書
ウクライナ情勢や深刻な物価高騰により、依然として

て市民の仕事や生活は厳しい状況であるにもかかわらず、政府は2023年10月より消費税のインボイス制度を導入しようとしている。インボイス制度が導入された場合、多くの免税事業者が取引先からインボイスの発行を求められ課税事業者になることを余儀なくされる。仮に建設業の一人親方がインボイスの登録により課税事業者となった場合、年収500万円約18万円もの新たな税負担となる。さらに仕入れ税額控除を行うためには、税率ごとの請求書の仕分など膨大な実務負担が増えることとなる。

一方で、個人事業者におけるインボイスの登録は4月末時点で48.2%と依然として登録が進んでおらず、十分に周知が行われているとは言い難い状況である。政府は、免税事業者の税負担・事務負担を軽減するためとして制度導入から3~6年間の特例措置を設けたが、制度を複雑化させることで現場ではより混乱することが懸念される。インボイス制度は、建設業、タクシー業界、アニメ業界、声優業界などフリーランスで働いている免税事業者をはじめ、ほぼ全ての人に影響を及ぼす。このままインボイス制度が実施されれば、多くの事業者が事業継続の瀬戸際に立たされるだけでなく、地域経済の停滞を引き起こしかねない。よって、本市議会は、政府に対し次の項目を求める。(1)消費税インボイス制度の2023年10月からの実施について再考すること。

◆消費税込インボイス制度の2023年10月からの実施について再考を求める意見書
ウクライナ情勢や深刻な物価高騰により、依然として

◆消費税込インボイス制度の2023年10月からの実施について再考を求める意見書
ウクライナ情勢や深刻な物価高騰により、依然として

◆消費税込インボイス制度の2023年10月からの実施について再考を求める意見書
ウクライナ情勢や深刻な物価高騰により、依然として

◆消費税込インボイス制度の2023年10月からの実施について再考を求める意見書
ウクライナ情勢や深刻な物価高騰により、依然として

委員会の活動

令和5年4月～6月

総務委員会

5月24日
総務委員長互選について
総務副委員長互選について

6月19日、20日

【議案】

令和5年度三鷹市一般会計補正予算(第4号)
三鷹市市税条例の一部を改正する条例
三鷹市副市長の定数の特例に関する条例

【請願】

消費税インボイス制度の2023年10月からの実施について再考を求める意見書
を政府に送付することを求めることについて

【行政報告】

各部の運営方針と目標
企画部、総務部、市民部
三鷹市基本構想に関する基本方針
「人権基本条例(仮称)」の骨格案等について
リカレント教育に関する文部科学省委託事業について
市民参加でまちづくり協議会について
総務委員会審査報告書の確認について

文教委員会

5月24日
文教委員長互選について
文教副委員長互選について

6月20日

【議案】

三鷹市吉村昭書斎条例
三鷹市吉村昭書斎の指定管理者の指定について

6月19日、20日

【行政報告】

各部の運営方針と目標
スポーツと文化部、教育部
井口グラウンド(仮称)
令和4年度に実施したクラウドファンディングの実績について

【請願】

第39回太宰治賞について
三鷹市立小・中学校の校庭における危険物の確認・除去について

【行政報告】

文教委員会審査報告書の確認について

厚生委員会

5月24日
厚生委員長互選について
厚生副委員長互選について

6月21日

【議案】

三鷹市北野ハピネスセンター条例の一部を改正する条例
三鷹市国民健康保険条例の一部を改正する条例

【行政報告】

各部の運営方針と目標
市民部、生活環境部、健康福祉部、子ども政策部
井口特設グラウンドへの

市内病院の移転誘致について

保育所入所状況(令和5年度)

6月30日

厚生委員会審査報告書の確認について

まちづくり環境委員会

5月24日
まちづくり環境委員長互選について

6月22日

【議案】

三鷹産業プラザ第一期棟の買入れについて

【行政報告】

各部の運営方針と目標
生活環境部、都市整備部、都市再生部
市農業振興計画改定について

【行政報告】

井の頭・大沢地区のコミュニティ交通実証運行について

6月23日

【行政報告】

三鷹駅前再開発及び市庁舎等調査検討特別委員会

東京外郭環状道路調査対策特別委員会

5月24日
東京外郭環状道路調査対策特別委員長互選について

6月23日

【行政報告】

各部の運営方針と目標
都市再生部

【行政報告】

各部の運営方針と目標

6月23日

調査検討特別委員会

調査検討特別委員会

調査検討特別委員会

調査検討特別委員会

調査検討特別委員会

調査検討特別委員会

調査検討特別委員会

調査検討特別委員会

調査検討特別委員会

調査検討特別委員会

調査検討特別委員会

調査検討特別委員会

調査検討特別委員会

調査検討特別委員会

調査検討特別委員会

調査検討特別委員会

調査検討特別委員会

調査検討特別委員会

調査検討特別委員会

調査検討特別委員会

調査検討特別委員会

調査検討特別委員会

令和4年度政務活動費収支実績

(単位:円)

Table with 10 columns: 項目, 会派の名称(人数), 令和山桜会(5人), 自由民主クラブ(4人), 公明党(4人), 民主緑風会(4人), 日本共産党(4人), いのちが大事(3人), 無所属(1人), 日本維新の会(1人), 都民ファーストの会(1人), つなぐ三鷹の会(1人). Rows include 収入 (政務活動費, 計), 支出 (研究研修費, 調査旅費, 資料作成費, 資料購入費, 広報費, 広聴費, 事務費, 計), and 収支差額.

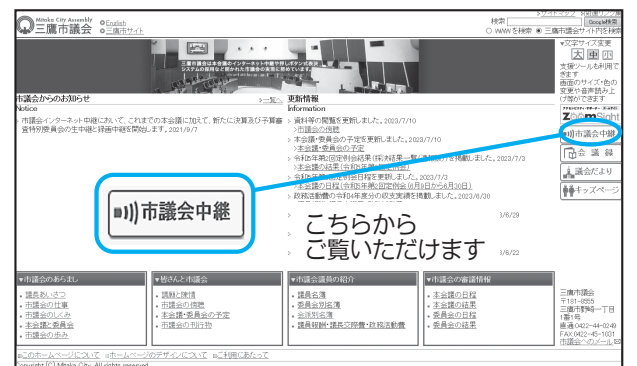
※1 会派の名称及び所属議員の人数は令和5年3月1日現在
※2 令和山桜会については、年度の途中で会派の所属人数が変更しており、このことに伴う交付金は返還済みです。
※3 収支差額について、残額は市に返還し、支出超過分は会派が負担しています。
※ 収支実績の詳細は、市議会ホームページ等でご覧いただけます。

本会議と予算・決算審査特別委員会のインターネット配信を行っています

三鷹市議会では、インターネットによる本会議と予算・決算審査特別委員会の生中継及び録画中継の配信を行っています。生中継については、原則としてその日の会議が始まる10分前から開始し、会議が終了するまでの間、また、録画中継については、原則として本会議または委員会を開催した日の翌々日の午前10時(ただし、土曜日、日曜日及び国民の祝日等を除きます)から開始し、当該本会議録または委員会記録が完成するまでの間、それぞれご覧いただくことができます。

令和5年第2回定例会の一般質問の様子は4～7面の各議員タイトル欄のQRコードからご覧いただくことができます。

https://www.gikai.city.mitaka.tokyo.jp/



※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

一般質問

6月9日、12日、13日の本会議で、23人の議員が市政全般について一般質問を行いました。要旨は次のとおりです。また、各議員タイトル欄のQRコードから録画中継をご覧いただけます。



自民クラブ
池田 有也 議員



井口特設グラウンド利活用で防災力向上を

緊急輸送道路や避難所との有機的連携により防災力の向上を目指す

議員 AIデマンド交通を活用したコミュニティ交通実証運行について、期間を延長するとともに、対象エリアを井口四丁目及び深大寺三丁目まで拡大することとした経緯及び期待される効果について伺う。

市長 AIデマンド交通は移動利便性が高く、利用者アンケート等で高く評価されている。エリアの拡大により、まち全体の活性化につながるものと考ええる。

議員 AIデマンド交通の運行エリアを拡大することにより想定される利用パターンと利用者層を伺う。

交通ネットワーク推進担当

部長 高齢者、障がい者、子育て世帯等が、駅行きの路線バスのバス停や市役所、医療施設等まで利用するケースなどを想定している。



井口特設グラウンド周辺の様子



自民クラブ
吉野けんさく 議員



いじめ早期発見システムを検討せよ

人権の視点から複層的に、SOSを発信できる仕組みを検討したい

議員 子どもがスポーツや芸術活動を通して豊かな感情を抱くことは心をコントロールする訓練になり、大人になってからのハラスメント防止にも有効と考える。コロナ禍で体験格差や教育格差の課題が指摘される中、子どもの情操面における健全育成の取り組みについて所見を伺う。

市長 多世代交流センターでのスポーツ・音楽に関するイベントなど、大人と交流する機会を含む様々な事業を展開している。

議員 子どもの健全育成に資する事業情報を保護者へ周知することが重要だ。学校からのチラシ以外にスマホ等で直接周知する方法を検討できないか。



自民クラブ
太田みつこ 議員



民間保育園・幼稚園への支援の充実を

空き定員を活用した預かり事業の研究や財政的支援について検討する

議員 国の定義によれば本市の保育園待機児童は解消されたが、実態は、希望する園に入れず待機している家庭がある。これら隠れ待機児童の家庭に対して入所に向けた積極的なマッチング等を行うべきでないか。

のように対応する考えか。

市長 空き定員を活用した未就園児の預かりモデル事業等を研究するとともに補助金制度の活用による財政的支援を早急に検討する。

議員 令和5年度の幼稚園の入園申し込みで、15園中9園が充足率60%以下という危惧的な状況であった。この現状をどう考えるか。



自民クラブ
吉田まさとし 議員



市道64号等の交通量増加への対策を

交通状況を注視し、住民からの要望も聞きながら都に対応を求め

議員 4年前、三鷹3・2・2号線(東八道路)が放射第5号線と接続したところによる市道64号などへの交通流入状況について現状を伺う。

議員 市道64号の交通量の増加は人見街道への抜け道になっていることが要因と考える。東八道路から人見街道へは当初の想定どおり市道88号を経由する流れになっているのか。また、東八道路と市道88号交差点で渋滞は発生していないか。

議員 今後少子化が更に加速し、定員割れで経営が厳しくなる民間保育園や幼稚園の増加が想定される。ど



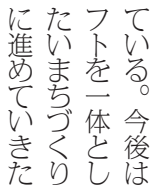
自民クラブ
加藤こうじ 議員



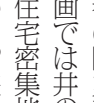
三鷹台駅周辺の更なる整備の推進を

地域住民とまちの将来像を共有し優先順位を考慮しながら進めていく

議員 本市では三鷹台駅周辺において東部地区の玄関口にふさわしい都市空間を創出する取り組みを行っている。三鷹台駅周辺のイメージや今後について伺う。



公明党
佐々木かずよ 議員



高齢者の健診に認知機能検査の導入を

認知症早期発見の重要性に鑑み施策全体の充実を図る中で検討する

議員 認知症の早期発見・早期対応のため、65歳以上を対象にした特定健診に認知機能検査を導入することについて所見を伺う。

議員 認知症の早期発見・早期対応のため、65歳以上を対象にした特定健診に認知機能検査を導入することについて所見を伺う。

者交流事業の曜日の設定や開催方法を検討したい。

議員 日常的に家族の世話などをしているヤングケアラーを支援するため、学校関係者はもとより地域全体に理解を促進することについて所見を伺う。

教育部調整担当部長 子ども政策部や健康福祉部と緊密に連携し、コミュニティ・スクール委員会等と協力しながら啓発に努める。

議員 公共施設のトイレについては誰もが安心して外出できる環境整備の視点が必要だ。男性用トイレへのサニタリーボックス設置状況について伺う。

企画部長 市役所や市立図書館全館で設置済みであり、他の施設も利用者のニーズを踏まえ検討したい。

議員 学童保育所の入所希望者が増加し、自宅から遠い学童でなければ入れない子どももいる。帰宅時の安全確保の取り組みを伺う。

子ども政策部長 帰宅路の分岐まで職員が見送りをしているほか、危険箇所等の情報を地域団体と共有するなど、地域全体で子どもの見守りを行っており、引き続き指定管理者とも協議しながら取り組んでいく。



公明党 大倉あき子 議員



不登校児の多様な学びの場の確保を

答 重要な検討課題の一つと認識し、先行自治体を調査しているところだ

議員 文科省の調査結果で不登校の児童・生徒数が過去最多となっている。本市における長期欠席及び不登校の実態について伺う。

教育部調整担当部長 令和3年度の長期欠席児童・生徒は40人で前年度比1.8倍、そのうち不登校は18人で前年度比1.28倍だ。

議員 文科省は誰一人取り残されない学びの保障に向けたCOCCOLOプランで、分教室型も含め不登校特例校を全国に拡大する目標を打ち出した。特例校の設置について所見を伺う。

教育長 他地区の特例校を調査しており、不登校支援に関する研究会で重点的に議論していきたい。

議員 不登校児童・生徒の

況について伺う。

企画部長 市役所や市立図書館全館で設置済みであり、他の施設も利用者のニーズを踏まえ検討したい。

議員 学童保育所の入所希望者が増加し、自宅から遠い学童でなければ入れない子どももいる。帰宅時の安全確保の取り組みを伺う。

子ども政策部長 帰宅路の分岐まで職員が見送りをしているほか、危険箇所等の情報を地域団体と共有するなど、地域全体で子どもの見守りを行っており、引き続き指定管理者とも協議しながら取り組んでいく。

議員 読みに書きに限定して困難がある発達性読み書き障がい(ディスレクシア)の疑いのある児童・生徒の把握について、所見を伺う。

教育長 日常的な学習場面における教員の気付きが重要だと認識している。

議員 ディスレクシアによって学習意欲が低下し、学校に行きたくなるなど深刻な問題につながる恐れがある。早期に把握し適切な支援につなげることが重要であり、客観的な検査を行う必要がある。

教育長 気になる児童・生徒の状況を把握できるチェックシートの活用やスクールカウンセラーの巡回、学校心理士による発達相談など外部の第三者の視点からの早期把握に努めている。

議員 タブレット端末やデジタル教科書を活用した読み書き障がい支援の状況を



公明党 赤松 大 議員



読み書き障がい児の早期発見・支援を

答 学校教員や専門職が早期発見に努め、保護者と連携した支援に取り組む

議員 読みに書きに限定して困難がある発達性読み書き障がい(ディスレクシア)の疑いのある児童・生徒の把握について、所見を伺う。

教育長 日常的な学習場面における教員の気付きが重要だと認識している。

議員 ディスレクシアによって学習意欲が低下し、学校に行きたくなるなど深刻な問題につながる恐れがある。早期に把握し適切な支援につなげることが重要であり、客観的な検査を行う必要がある。

教育長 気になる児童・生徒の状況を把握できるチェックシートの活用やスクールカウンセラーの巡回、学校心理士による発達相談など外部の第三者の視点からの早期把握に努めている。

議員 タブレット端末やデジタル教科書を活用した読み書き障がい支援の状況を

る。所見を伺う。

市長 喫緊の課題と認識しており、拡充に向け検討していきたい。

議員 読みに書きに限定して困難がある発達性読み書き障がい(ディスレクシア)の疑いのある児童・生徒の把握について、所見を伺う。

教育部調整担当部長 タブレット端末に文字拡大、文章読み上げ機能、文字の書き方支援アプリなどを導入し、各校で活用している。

議員 てんかんの発作は30分以内に鎮静しなければ重い障がいを残す可能性があると言われ、文科省は、学校において教職員が児童・生徒に治療薬プログラムを投与できるとする事務連絡を発出した。学校側の対応を伺う。

教育部長 保護者との連携や医療的情報の漏えい防止等に努めるよう改めて校長会等を通じて周知したい。

議員 教職員が実際にプログラムを投与することには抵抗感があるのではないかと。教育部長 学校医等と連携し、教職員に基礎知識を周知するための研修を実施することを検討したい。

議員 地域福祉コーディネーターは今後ますます重要



立憲民主緑風会 おばた和仁 議員



地域福祉コーディネーターの拡充を

答 社会福祉協議会と協力し住区ごとの設置に早期に取り組んでいく

議員 地域福祉コーディネーターは今後ますます重要

ずつ配置することを目標としているが、より速やかにかつ小学校区単位の配置とするなど、きめ細かく対応できる体制にすべく。

市長 問題は人財の確保であり、社会福祉協議会と協力して人財育成を進めている。段階を踏んだ体制整備を進めていきたい。

議員 市内には車のすれ違いが困難かつガードレールがないなど、危険な通学路がある。通学路の安全対策を強化すべく。

交通ネットワーク推進担当部長 カーブミラーや防護柵を設置するために地先の住民の協力を得るなど、細かな調整と改善に努める。

議員 午後の時間帯は車両通行止めの安全対策のない通学路が多い。小学校低学年の下校時間だけでも対策



交通規制のある通学路

を検討すべきではないか。

市長 警視庁とも協議しながら進める必要があるが、交通規制の設定は周辺住民の同意を得ることが課題である。ハード面など可能な対策から取り組むたい。

議員 市はコミュニティ創生基本方針(仮称)を策定しているが、コモンズ(共有地)である学校を拠点に小学校区単位の新たな地域運営組織の設置を検討していくべきだ。

市長 歩いて通える小学校区単位のまちづくりは、学校3部制と考え方が合致する要素があるが、地域の運営組織づくりは行政主導ではなく、市民と共に考えていく。

教育長 小・中一貫の学園単位のスクール・コミュニティを推進しているが、交通安全や地域福祉などテーマによっては小学校区単位での取り組みは有効だ。

議員 マチコエ事業において、市民が市政を語り合える場を設置したことは評価する。市民の学びや活動のため、三鷹駅前にも多目的スペース併設型の図書館の設置を検討すべきでないか。

都市再生部長 三鷹駅前再開発事業の公共施設整備の中で、多様な利用を想定した施設を考えている。



立憲民主緑風会 谷口 敏也 議員



朝の校庭開放を全小学校で実施せよ

答 学校の始業時間まで安全に過ごせる居場所づくりに向け検討を進める

議員 保育園は朝7時から預かる園もあるが、学童保



朝の校庭開放の様子(第三小学校)

要た。所見を伺う。

教育部長 受講時間の確保が困難であるが、今後の検討課題としたい。

議員 地域子どもクラブの指導者や協力する保護者にも受講が必要ではないか。

子ども政策部長 応急対応スキルを向上させる機会を設けることを検討したい。

議員 災害時在宅生活支援施設の管理運営を担う地元町会・自治会が、地域の避難所の運営も担当している現状を改善すべくと考える。所見を伺う。

市長 NPO法人Mitakaみんなの防災と連携して共助の担い手となる市民や団体等を増やし、役割分担ができるよう進めたい。

議員 都の一関東大震災100年町会・自治会防災力強化助成」を、町会・自治会が活用できるよう、PRと支援が必要だ。現状を伺う。

市長 町会・自治会の人々が集まる機会を捉え、周知に努めている。

議員 井の頭公園や野川公園など都立公園を活用し、市が独自にドッグランを整備することについて市は前向きに検討すべきだ。

都市整備部長 運営体制や予算の課題、近隣の理解等の課題を確認しながら、慎重に検討したい。



日本共産党 紫野あすか 議員



学校給食の無償化を早急に行うべきだ

答 継続的に8億円余を捻出することの判断もあり現時点で実施は困難だ

議員 物価高騰が暮らしを直撃し、学校給食費無償化

でも給食費は保護者の負担とする市長の考えは変わらないのか。

市長 先行きが不透明な財政状況の中で、現時点で継続的に年間8億円余を捻出するのは困難だと考える。

議員 基金を活用し、市が先行して無償化を行えば、国や都を後押しできるのではないか。

企画部調整担当部長 経常的な市負担の増となる給食費無償化の財源に基金を活用すると、いずれ基金が枯渇し、緊急時や今後の財政見通しを踏まえた対応が立ち行かなくなる。

議員 市長は本市の最優先課題の二丁目一番地は再開発事業だと公言してきた。



井口グラウンドの人工芝敷設は再考を

議員 都内で保育所等を運営する株式会社コスモスが複数の自治体で保育所建設工事に係る補助金を過大受給し、本市における不正受給額は約1千300万円と報じられた。小金井市は保育園への補助金を改めて調査し10施設で計4千万円の過大支給が明らかになった。本市でも調査を行うべきだ。

子ども政策部調整担当部長 待機児童解消に向けて多くの保育園整備が進められていた状況だったので、他に過大支給の事例がないか既に調査を進めている。

議員 コロナの5類移行や国が自治体の病床削減を迫

教育の負担軽減や給食費無償化の優先順位は再開発より低いと考えているのか。

市長 再開発は未来への投資であり、将来、税収として戻ってくれば福祉や子育ての充実に充てることのできる。まちの様々な課題にバランスよく対応するために、未来に向けて税収を上げることは大変重要だ。

議員 8億円での完全無償化が難しい場合は、3億円でできる中学校給食の無償化だけでも検討できないか。

第二副市長 中学生だけ無償化などといった議論よりも、未来への投資として子どもたちのために自治体は何をすべきかを総合的に考えたい。

日本共産党 前田 まい 議員 QRコード

されている。人工芝からP FAS(有機フッ素化合物)の検出や温室効果ガス放出が確認されており、この採用は環境面からふさわしくないと考える。所見を伺う。

都市再生部長 環境面に配慮した舗装材を検討する。

コミセンプールの存続を求める

議員 外環道中央ジャンクション(仮称)の工事による地域の分断を解消するために、上部空間の早期の地域開放が求められている。開放に向けた取り組みと今後の見通しについて伺う。

都市再生部長 事業者へ要望し、前向きに検討するとの回答を得ている。

議員 令和元年度以降開放されていない新川中原コミュニティ・センターのプールの再開が強く望まれている。再開に向けた施設改修の考え方を伺う。

生活環境部調整担当部長 他のコミセンのプールも老朽化が進んでいるため、公共施設全体のプールの在り方を検討する必要があると判断し、早急な修繕工事を見送ることとした。

第一副市長 防災・減災の観点を中心に、他の可能性も排除せず検討している。



ボール遊びができる公園の増設を

議員 学校の校庭の釘で児童が指を刺したことが報道された。学校は子どもたちの健やかな成長、学びを保障する場であり安全管理

分析を行い発生状況を共有するとともに対策を徹底し再発防止に努めている。また教育委員会としても指導、助言を行っている。

議員 ボール遊びができる公園を増やしてほしいとの要望がある。今後の整備・増設について所見を伺う。

都市整備部調整担当部長 ボール遊びができる広さの確保が難しいことや近隣との関係などの課題があり、現段階でボール遊びができる公園の整備・増設の具体的な計画はない。

議員 ボール遊びができる公園を整備する際は利用者のマナー等の徹底や近隣住民への理解促進が必要だ。

市長 注意看板の設置や巡回パトロール等、様々な方法でマナー等の徹底を呼びかけている。また、近隣住民には直接話をし、ハード面もしっかり整備しながら理解促進に努めている。

議員 教職員には子どもの声に耳を傾け、じっくりと話を聞くゆとりが必要だ。教職員に欠員が生じた際の教育委員会の対応を伺う。

教育部調整担当部長 都の任用支援の案内や非常勤講師に係る手続きの助言などを行っている。

議員 小中高生の自殺が1980年以降で最多となった。自殺の原因には複合的な要因があり、一つ一つを取り除いていくことが重要だ。三鷹市自殺対策計画において、コロナ禍を経て取り入れた施策はあるか。

健康福祉部長 本年3月の改定で、基本施策に女性の自殺対策を加えることにも、児童・生徒の自殺対策を高校生以上を含む子ども・若者対策へと拡充した。

議員 自ら命を絶つことを

確保が難しいことや近隣との関係などの課題があり、現段階でボール遊びができる公園の整備・増設の具体的な計画はない。

り組みは足りているのか。子ども政策部調整担当部長 保護者や周囲の人の愛着形成が大切であり、保護者へのサポートも含め取り組みを進めている。

議員 子どもから高齢者までが互いに認め合い、一人ではないと思えるまちを目指し、広報や講演などを積極的に行っていくべきだ。

健康福祉部長 親子関係を育む講座等で周知するほか、安心して過ごせる居場所づくり等に取り組む。

議員 井口特設グラウンドの存続について市内8カ所でシール投票を行ったところ、多くのサッカー少年たちも投票に参加し、潰さない308票、潰す0票という結果だった。この声をどう受け止めるか。

市長 グラウンドの土地を売却してしまうのではなく、一部を存続し恒久的な施設として整備する方針だ。

議員 大沢野川グラウンドは野川からの越流により1年の3分の1は利用できない上、坂下に位置するため子どもの自転車でのアクセスも難しく、代替施設になり得ないのではないか。

スポーツと文化部長 大沢野川グラウンド以外の施設利用についても、丁寧な周知を行いたい。

議員 井口グラウンドの半

きらいいのちをめざす 市民派・無所属・れいわ 伊沢けい子 議員 QRコード

子どもから井口グラウンドを奪うな

議員 井口特設グラウンドの存続について市内8カ所でシール投票を行ったところ、多くのサッカー少年たちも投票に参加し、潰さない308票、潰す0票という結果だった。この声をどう受け止めるか。

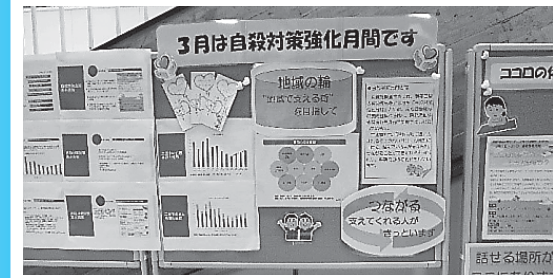
議員 民間の一病院を公有地に誘致すること自体は問題ないとの認識か。

第二副市長 コロナ禍で、病院の必要性を再認識した。募集手続きは公募とし、公平かつ公正に行う。

その他の質問 市役所地下の市民、職員利用の食堂について三鷹市立小・中学校でのマスク着用やワクチン接種への考え方の変更について



ボール遊びができる公園(下連雀こども児童遊園)



令和3年度に行われた自殺予防キャンペーン



きらりいのちをめぐす
市民派・無所属・れいわ
野村 羊子 議員



子どもたちに第3の居場所の設置を

答 サードプレイスは必要と認識するがご提案の土地について答弁は控える

議員 株式会社コスモスの保育園建設費補助金不正受給については様々な報道がある。補助金返還にごまかない対応が必要では。子ども政策部調整担当部長

現時点では当該株式会社からの正式な説明や報告を受けておらず返還額や時期は未定の状況だ。意図的なものか否かの判断も踏まえしかるべき対応を検討する。

議員 不登校の子どもやその保護者への更なる支援と配慮が必要だ。子どもに寄り添い対応する不登校専任教員の配置と保護者同士の情報共有の場を設置することについて所見を伺う。

教育長 専任教員の配置については人財の確保や財政面などの課題を整理しつつ他自治体の事例も参考に検討したい。また、保護者が話

市長 サードプレイスの必要性は認識しているが、当該土地の活用については土地所有者との関係もあるので答弁は差し控える。



都民ファーストの会
原 めぐみ 議員



小学校における英語教育の強化を

答 教員の指導力の向上を図るとともに専科教員や地域の人財を活用する

議員 グローバル化が進む中で英語教育の必要性は増すばかりだ。小学校での指導を強化するとともに、一部の学校で行われている、国際基督教大学の学生や英語が得意な地域人材の協力による学習活動を全市的に

広げることについて所見を伺う。
教育部調整担当部長 各校と情報共有しながら、大学との連携や地域人財の活用をより進め、学校教育の充実を図っていく。
議員 外国を模した疑似空

間で生きた英語学習ができる東京グローバルゲートウェイが立川市にもできた。学校単位で活用すべきだ。
教育部調整担当部長 昨年度に利用した2校の実績を共有し、同施設の活用を更に検討していきたい。

議員 児童保育所の入所要件に当てはまらない短時間勤務の家庭のニーズに耳を傾け、希望する全ての子どもが入所できるように要件を緩和するべきだ。

市長 定員の上限に達している児童保育所が多い現状から、入所要件の緩和については申込状況の推移や定員の拡充状況を見ながら慎重に検討する必要がある。



都民ファーストの会
山田さとみ 議員



井口特設グラウンド利用者の声を聴け

答 グラウンドの整備に当たっては利用団体等の意見や要望を聞き進める

議員 井口特設グラウンドの土地利用については説明会にとどまらずアンケートやワークショップ等、より幅広く丁寧に意見を聞きながら検討を進めるべきだ。
市長 これまで説明会や広報等で説明を行ってきたが今後もこれまで以上に對話の機会を設け、具体的なご意見等を伺っていききたい。

議員 グラウンド面積減少への対応として学校3部制の議論を加速し、校庭の更なる開放を検討すべきだ。
教育長 学校3部制による開放拡大は限定的かもしれないが学園単位での開放等

動務の家庭のニーズに耳を傾け、希望する全ての子どもが入所できるように要件を緩和するべきだ。
市長 定員の上限に達している児童保育所が多い現状から、入所要件の緩和については申込状況の推移や定員の拡充状況を見ながら慎重に検討する必要がある。

更なる拡充を検討する。
議員 本市では女性の再就職セミナーを開催しているが、必要な人に情報が十分に届いていない。「働こう」という意思を固める前段階で、仕事か家庭か悩んでいる母親に向けて幼稚園や親子ひろばなど、様々な施設等でセミナーなどの情報発信を強化すべきだ。



無所属
半田 伸明 議員



返すべき借金の整理をまずは履行せよ

答 将来の財政状況を踏まえ、井口特設グラウンドの一部維持を決断した

議員 三鷹中央防災公園・元気創造プラザ事業で大きな借金が発生した当時、社会教育会館用地、総合保健

があった。社会教育会館用地と総合保健センター用地は決着したが、井口特設グラウンドはまだである。市長が副市長時代の話であるが、その後市長になったからといって、先の説明を覆してはならない。やりた政策をやる前に過去の説明を履行すべきだ。



つなぐ三鷹の会
成田ちひろ 議員



子どもの体力向上に朝の校庭の開放を

答 全校で実現可能な仕組みづくりと学校施設の更なる活用を検討したい

議員 スポーツ推進計画2022(第1次改定)の改定に当たり、健康づくりの観点を加えた指標設定と部署間の連携が必要だ。
市長 健康都市みたかの実現に向け、新たな指標の検討を視野に入れた事業効果の検証を図るとともに、各部署が連携し高齢者、障がい者等様々な市民が運動に親しむ機会をつくりたい。

議員 特に女性はライフステージによって使える時間が左右され、運動の継続が難しい場合が多い。ライフステージごとに多様な運動機会を提供すべきだ。

議員 子どもの体力低下の課題解決には、体を動かす時間や空間をつくるのが有効だと考える。朝の時間を有効に活用し、校庭や体育館の開放事業を実施することについて所見を伺う。

教育長 学校と地域子どもクラブの連携を強化し、朝を含めた施設開放の拡充に向けて検討したい。
その他の質問 児童保育所での宅配弁当サービスについて



日本維新の会
中泉きよし 議員



子育て支援施策を大胆に展開せよ

答 子どもの森の整備など、子どもを真ん中に置いたまちづくりを進める

議員 家庭の経済状況などによって、子どもの成長環境に大きな格差を生んではならない。これこそが政治の最重要責務と考える。将来的には義務教育課程における保護者負担は制服等学用品費を含め無償化をすべきだが、まずは象徴的な給食費無償化について伺う。

議員 本市が目指す子育て支援策の大きな方向性と何としても実現したい施策、国や他自治体に比して特に市長が強く推し進めようと考えている施策等があれば伺いたい。
市長 子育てに関して言えば食の問題や虐待の問題等のない自治体を目指すべきと考える。同時に子どもや家庭を持つとする大人が夢を持つことも非常に大切なことと考える。子どもの森の構想はまさに子どもを真ん中に置いたまちづくりを進めることの重要性を示すものだ。



参政党
蛸澤 征剛 議員



脱マスクで健全な学校環境を整えよ

答 コロナ禍の不自由な学校生活を経た子ども達の心の健康回復に努める

議員 新型コロナウイルスの流行後も、学校現場では多くの子供たちがマスクを着用している現状がある。発達段階にある子どもたちは目元だけで相手の気持ちを読み取ることが難しい。マスクをし続けることの影響について認識を伺う。

議員 新型コロナウイルスワクチン接種後の子どもの死亡事例が報道される中で、市は今後も子どもへの接種を続けるのか。
保健医療担当部長 子ども自身が接種を判断することが難しいことを踏まえ、適切な情報提供に努めながら保護者からの相談等に対して丁寧に対応していく。

議員 教室でマスクを外さない先生もおり、クラス間で差があるとも聞く。教育委員会として、学校へ指導

市議会は公開されており、本会議当日に市役所3階議会事務局で手続きをすれば、どなたでも傍聴できます(ただし、児童及び乳幼児については議長の許可が必要となります)。

令和5年第2回定例会審議結果

Table with columns for 議員名, 議案等の名称, 議決結果, and various party names (e.g., 自民クラブ, 公明党, 立憲民主緑風会). It lists 100 items of legislation and their voting results.

※ 会派名の略称は次のとおり... ※ 議員名の下の括弧は党派名... ※ 議決結果欄の意味はそれぞれ次のとおり... ※ 議員氏名欄の意味はそれぞれ次のとおり... ※ 討論の様子については、市議会ホームページ(3面参照)の市議会中継(録画中継)でご覧になれます。

《令和5年第3回定例会の予定》

Table showing the schedule for the 3rd regular session, including dates (e.g., 9月1日, 4日, 5日) and topics (e.g., 本会議(一般質問), 決算審査特別委員会).

※ 上記日程は変更になる場合があります。なお、本会議の開議時間は、通常午前9時30分を予定しています。
※ 請願・陳情は、本庁舎3階の議会事務局で受け付けています。なお、提出を希望される場合は、あらかじめ会派または議員にご相談をいたたくようお願いいたします。

「みたか議会だより」は三鷹市シルバー人材センター会員がお届けしています。 ⇨ シルバー人材センター ☎ 0422(48)6721

「みたか議会だより」に関するお問い合わせは、議会事務局までご連絡ください。
FAX 0422(45)1031
電話 0422(44)0249